

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	朝倉彫塑館管理運営					所管	文化産業観光部 文化振興課	
	行政計画	事業NO.	63	計画事業名	文化施設の活用	事業の開始・終了年度		
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標] I-3. 文化が息づく豊かな生活の創出					[事業開始] 昭和62年度	
		[小 柱] (4)文化に親しむ環境づくり					[終了予定] - 年度	
		[施策] ①文化に触れる機会の充実						
根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	東京都台東区立朝倉彫塑館条例、同施行規則					
事業対象	区民及び広く一般							
事業目的	台東区名誉区民であり、日本彫塑界最高峰を極めた朝倉文夫の彫塑芸術作品を気軽に鑑賞できるようにすることで、親しみと理解を深め、芸術文化の向上に寄与するとともに、区民文化の振興を図る。							
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 施設の維持、管理 彫塑等の収集、保管、展示 朝倉文夫に関する調査及び研究 彫塑等に関する調査及び研究 							
委託の有無	全部委託(指定管理)	委託内容		(公財)台東区芸術文化財団を指定管理者とし、管理運営を委託している。				
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	開館日数	(日)	252	251	253	254	
		成果指標	入館者数	(人)	45,000	47,189	43,894	47,522
	決算額 (単位:千円)				30,832	43,887	32,956	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			4,676	3,529	1,338	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			30,726	43,854	32,951	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			107	33	5	
		総経費			35,509	47,416	34,294	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			20,366	19,127	18,447	
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0	
一般財源(区負担額)			15,143	28,289	15,847			
前回評価から改善した事項	台東区発足70周年記念事業「区立文化施設入館無料デー」では、区提供のポスター以外にも案内物を製作し、館内外に掲出する等の取り組みを行い、対象施設の文化施設4館中で最も多くの入館者を集めた。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	敷地全体が国の名勝、主要な建物が登録有形文化財である館を、区が台東区名誉区民である朝倉文夫の彫塑芸術作品も併せて適切に保存管理し、区民をはじめ広く一般に公開していく必要がある。					
	効率性	3	登録有形文化財である施設の補修や、名勝である庭園の維持管理について、区と指定管理者の間で密に連絡を取り、必要最小限の経費で来館者の鑑賞環境の維持が適切になされている。					
	手段の適切性	3	学芸員によるギャラリートークの実施や解説書・解説キャプションの充実を心がけ、彫塑の魅力が幅広い層の来館者に伝わるようサービスの充実が図られている。					
	目的達成度	4	年間パスポートによるリピーターが多いため入館者数は安定している。また「区立文化施設入館無料デー」では、館でも積極的に広報に努め、多くの入館者を集めた。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
展示の充実による来館者サービスの向上のほか、「区立文化施設入館無料デー」にも積極的に協力するなど、多くの来館者を集めるよう努めた結果、平成28年度は入館者数が増加した。今後も名勝・登録有形文化財である館の維持管理に配慮しながら、より広く一般に朝倉文夫の彫塑作品を公開していく。						維持		